

男鹿市ジオパーク学習センターだより 2015・11月



ジオサイト「安田海岸」の露頭観察が人気。

説明員が地層をわかりやすく解説

男鹿半島・大湊ジオパークのジオサイト「安田海岸」で学習センター員の説明を聞きながら露頭観察を希望する学校は年間10数校に上ります。男鹿市ジオパーク学習センターでは、学校の教育に合わせて、学習センター内で学ぶとともに実際に現地に出かけてジオサイトでの解説もしています。特にジオサイトの希望が多いのが安田海岸です。安田海岸は約50万年前から約8万年前までの地層を見ることができ、泥の層、砂の層、亜炭層のほか、広域火山灰、貝化石層もいろいろと観察できます。つまり第四紀のダイナミックな大地の動きが体感できるのが魅力です。目の前にある数10万年前の地層や貝化石を観察しながら当時の環境を推測する学習は子どもでも大人でもワクワクします。悪天候の場合でも、学習センターで安田海岸のバーチャル体験ができるように準備しています。この他にも学習センターの学習と合わせて各ジオサイトの現地説明をしていますので学校などの教育団体はお早めにご予約ください。

秋の秋田地理学会巡検で来館

秋田地理学会は、10月31日秋の秋田地理学会巡検で男鹿市を訪れ、ジオパーク学習センターに来館。今回の課題は「滝の頭湧水と長根堰をいかに地理教育、ジオパークに活用するか」。

◆どんぐりを観察しよう!!◆

男鹿市ジオパーク学習センターの「ふれあい広場」に、和紙で作ったどんぐりの木とジオサイ



ト・入道崎で見つけたどんぐりの実が登場。どんぐりとは殻斗をもつ果実のこと。この殻斗にはいくつかの種類があります。学習センターでよく観察してみましょう。

男鹿半島の貝殻や石を使った

クリスマスリース作り教室開催中!!

男鹿市ジオパーク学習センターの「ふれあい広場」では、男鹿半島の貝殻や石を使ってクリスマスリース作り教室を11月から常時開催します。楽しく男鹿の貝や石について学びながらクリスマスリースを作ります。幼児から大人から誰でも参加できます。参加無料。好評の貝殻ビーズストラップづくりもできます。

